

ホットな消費者 News

消費者問題の事例対処法を解説します。

還付金詐欺が増加。ネットバンキングを使う手口にもご注意

自宅の電話に市役所職員を名乗る人から「介護保険料の返金があり、ハガキを送ったが返信がないので電話をしている。手続き期限が本日までで、銀行のATMかネットバンキングで手続きをしてほしい」と電話がかかってきた。調べてから折り返し連絡するために電話番号を聞いたが、不審な番号だった。還付金詐欺だったのか。

対処法・アドバイス

- 不審な電話の対策として、防犯機能付き電話機の導入や、電話機の留守番電話機能、ナンバーディスプレイ機能などを活用しましょう。
- 還付金に心当たりがある場合は、自身で役所などの担当部署を調べて連絡し確認するようにしましょう。
- 「お金を返金するために必要」と言われても、名前や住所、銀行名、口座番号などの個人情報 は絶対に答えてはいけません。

お問い合わせ

消費者ホットライン ☎ 188 久留米市消費生活センター ☎ 0942-30-7700 福岡県警察 ☎ 110 または# 9110

広川文芸

ひろかわ俳句会



二反田を守りてあぜの草を取る
菜園の白き乱舞や梅雨の蝶
紫陽花のつぼみ満載時期を待つ
万緑の蜘蛛の巣右に左にも
枇杷熟れて鳥と夫との知恵くらべ
十薬のひとときわ目立つ日照雨
絶品は塩一振りの夏野菜
来し方を戻してみたきねざり花
暗闇にゆらぐ炎やキャンプ飯
五月尽薄茶の甘味水前寺
「静御前」吟ずるわれの夏舞台
緑陰や足どりはずむ散歩道

櫻の会

指折りて歌詠む吾を見つめあるお茶会の友何を思はむ
新茶畑刈りこむ音と葉の香り深く吸ひこみウォーキングする
散歩道かはづ俄に鳴きだせばぼつりぼつりに青草かをる
池の中ただひとり立つ白鷺よ友はいないの問ひかけてみる
聳り立つ奇岩にぶつかる波の音洞窟内の神域おだし
学生が降りれば車内二・三人電車は走る麦秋の中
そら豆を小籠いっばいいいだきぬ祖母を手本に含め煮作る
酸い甘いつめこんだ色のみこんで煌めくひとみ君へ送るよ
せいっぱい鳴らす草笛おぼるなる過去の小径を駆けぬけてゆく

酒井 司
柴田 眞理
渡辺 弘子
溝田 幸
福田美知子
一瀬砂智子
水本 艶子
青木佳代子
原口 正信
結東 節子
原口あつ美
野中 勝美

山崎美代子
一瀬砂智子
中倉 明美
濱武美智子
細川 徳子
小西 俊郁
野中 勝美
丸山 雪乃
青木佳代子

「ひろかわ俳句会」会員募集しています。◆日時 毎月第1(休)、9:30～11:30 ◆場所 町民交流センター「いこっと」

学校と教育制度の変遷 その16

～ 学校2学期制への移行 ～

3学期制から2学期制へ

前号では、学校週5日制の完全実施（平成14年）について述べました。

これを受けて論議を呼ぶようになったのが、学期を現行の3学期制から、2学期制に変更してはという問題です。

学校週5日制完全実施によって、さまざまな課題が生じたことも否めません。授業数をいかにして確保するかが最大の課題となりましたし、その一方では「ゆとり教育」という目的と、どう共立させるかという問題意識、あるいは教職員の過重労働の問題も大きく浮上する中で議論され、徐々に広がっていったのが学校2学期制でした。

2学期制とは、1年間を前期と後期の2学期で構成するもので、部活や対外大会なども含めて、全体的に学校教育活動に、「ゆとり」を生み出すようにするものです。

2学期制になると、通知表を出す回数も3回だったのが2回ですむことになり、始業式・終業式の回数も当然に減ります。教職員・児童生徒の

双方にとってその分、時間的精神的な余裕が生まれるのは当然でしょう。「学校行事の実施時期などを見直すことで、学校生活に落ち着きのあるリズムが生まれる。ひいては児童生徒も、充実した生活や学習に取り組むことができる」というのが学校2学期制に移行することの、メリットとして説かれる大きな理由です。

広川町でも学校2学期制へと移行

本町教育委員会でも、令和4年度から2学期制導入（試行）に取り組み始めます。その結果を検証するために翌5年2月には、保護者・教職員・児童生徒の3者に対して、アンケート調査を実施しました。これを踏まえて、同年4月1日から小学校・中学校ともに、学校2学期制へ正式に移行することとなりました。

さいごに

昨年（令和5年）は、下広川小学校にとっては創立150周年という、大きな記念すべき年でした。そのこ

とを期に、広川町での学校や教育制度の変遷など、いま一度明らかにして置きたいの思いで、これまで16か月にわたって連載してきました。

郷土の学校や教育制度がどのような変遷をたどってきたのかに、想いを馳せていただきたくきっかけになったならと思って、今回をもって1区切りとします。

これから先も時代の変化に伴い、教育制度も変化していくでしょうが、この時点でしっかりと、これまでの150年間を整理し記録として留め置くことは、無駄ではなかるうと思っています。



▲広川町役場新庁舎(令和4年9月26日開庁)と、下広川小学校創立150周年を祝う懸垂幕

広川町古墳資料館だより

写真は一條・森園遺跡出土の弥生土器（甕）です。土器は、粘土を採取し、形成と調整をして、焼成という工程でつくられますが、1つの土器からさまざまな情報が得られます。

時期や地域で異なる形や、土器に使用された粘土に入る砂粒の種類、土器表面の仕上げ方法などから、広川町の土器の特徴を知る手がかりが生まれます。



▲弥生土器